
甘めの魔法

一葉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

甘めの魔法

【Nコード】

N4644A

【作者名】

一葉

【あらすじ】

ある小さな商店街での始まり。何処にでも在りそうなこれまた小さい喫茶店での出来事。少女と少年をマスターが見守るとても小さな恋の物語。

（前書き）

ほのぼのとした日常をお求めの方へ…くだらない物語を捧げます。

何処にでも在るような商店街の一角に古臭い小さな喫茶店があった。店内に人は居らず立て付けの悪い窓に風が当る音だけが妙に残る…

「…父さん、今日はもう閉めようよ。」

店内の奥から少年がため息を付きながら出てきた。

「何を言ってるんだ！！店は開けてこそこの店じゃないか。だいたい、閉めていたらお客さんが入って来れないだろう。」

少年に続くように奥から男性が出てきた。…この店のマスターだろう。少年はカウンターの椅子に座り。マスターは白いカップを洗いながら鼻歌を歌い始めた。

相変わらずの風、淀んだ空。

少年からは自然と二度目のため息が出た。すると、店内の雑音の中に幸福を招く『ベル』の音が響く…マスターが素早く『ベル』に反応すると木製のドアの前に一人の少女が立っていた。

「あのおく開いてますか？」

控えめに尋ねる少女にマスターは笑顔を向けて少年の座る席の近くに案内した。

「いらつしゃいませ。何に致しますか？オススメはキリマンジャロですが…」

苦いですよマスターが言葉を続ける前に

「それで！！そのキリマン…」

少女の言葉が途中で途切れるのを優しげに見つめると

「キリマンジャロですね。かしこまりました。」

マスターが気をきかせて注文を受けた。少女は隣に座る少年が気になるようだ。当の少年は外をばーっと眺めていた。優しげに香る『コーヒー』に神妙な雰囲気店内。

「ところで、知ってますか？」

突然、空気を和ませるようにマスターが話しだした。

「キリマンジャロはアフリカ最高峰のキリマンジャロと言う山で作られたコーヒーなんですよ。確か…キリマンジャロの別名は”タンザニアスノートップ”と言って由来はキリマンジャロの頂きを一年中覆う万年雪からきているんですよ。アフリカの風の囁きと、雨のやさしい匂い…コーヒーの香りにはその作られた場所の穏やかさ、暖かさ、その土地の人々の願いが込められているので魔力があるんですよ。例えば、世界中の人々の心を魅了するようなね。」

マスターは悪戯げに微笑むと

「さあ出来ました」

と少女の前に香り高いコーヒーを差し出した。少女は目の前のコーヒーに恐る恐る手を伸ばして香りを楽しもうとした。

少年は目の前のマスターの滅多に聞けない話に感心したような眼を向けた。

穏やかな時間、キリマンジャロの芳香。何時の間にか止んでいる風、清しいまでの青い空。少女はキリマンジャロの意外な甘さに驚き、また大人になったかのような錯覚を覚えた。少年はふっと隣でコーヒーを飲む少女に眼を向ける。

「…閉めないで良かったのかも。」

照れたように少女から眼を離して微かに笑った。それを見ていたマスターは二人を交互に見つめて

「やっぱり、これは魔法だな。」

キリマンジャロの豆の入っている麻袋をそつと撫でて穏やかに笑った。その時の少女は穏やかで普段は見られない大人びた表情だった。余談としてその時のキリマンジャロは普段より随分と甘く作られていた…。

（後書き）

あ、ありがとうございます。これを読んでいらつしやると言う事は…『甘めの魔法』を読んでくださったと思つて良いのですか？思つちやいますよ！てか思います。って事で調子に乗つて暴露しますが…俺…コーヒー飲んだ事無いんですよ…。だから苦さなんて知るか…！！砂糖を入れてどんだけ甘くなるか知るか…！！ので『コーヒーって砂糖入れただけで甘くなるか！』『この物語変』とか思つた方に弁解を求めます！！不可抗力です！『じゃあ書くなよ…』とか思つた方も居ると思うのでこちらにも弁解します！衝動です！！思い付きです！！！！てか小説書くのって…こんな感じじゃないですか…？え！違う…！！俺だけ？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4644a/>

甘めの魔法

2010年10月12日00時00分発行